

召天者記念礼拝

当教会では、八百万の神と主を区別する為「神」を創造主とお呼びして礼拝しています。
創造主訳聖書を用いて礼拝しています。お持ちでない方は受付にてお貸ししております。

2022年3月20日 礼拝

●招きの言葉(聖書朗読)

※ワーシップ (賛美の時)

●祈禱(司会者が会衆を代表して祈ります)

※今月の御言葉 I°ヨ教会へのパ°加の手紙4章4~5節

※子供賛美 とうとき十字架

※使徒信条

※賛美 新聖歌54番「主の祈り」

●メッセージ

タイトル：ふるさと

聖書箇所：ヘブル人クリスチャンの手紙11章13~16節

※賛美：新聖歌470番「懐かしき住まい」

●献金と感謝の祈り(献金は礼拝堂後方の献金箱へお入れ下さい)

※頌栄と祝禱 新聖歌112番「カルバリ山の十字架」1,3節

●歓迎とお知らせ

〈お願い〉

※印のところは小声か心で
賛美・告白して下さい

〈今月の御言葉〉テーマ：教会 | I°ヨ教会へのパ°加の手紙4章4~5節

わたし みなひと からだ きょうかい ぞく せいれい あた のぞ い
…私たちは皆一つ体である教会に属し、一つ聖霊を与えられ、一つ望みに生きているし、
わたし みなおな ひとり しゅ しん う
私たちは皆同じ一人の主を信じ、同じバプテスマを受けたからである。

〈使徒信条〉

われ てんち つく めし ぜんのう ちち そうぞうしゅ しん われ ひと ご われ しゅ
我は天地の造り主、全能の父なる創造主を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリスト
を信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを
う じゅうじか つけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、天
にのぼり、全能の父なる創造主の右に座したまえり。かしくよりきたりて生ける者と死にたる者
とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだの
よみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

■聖日礼拝 毎週日曜10:30 ■日曜学校(子供/大人) 毎週日曜9:00 ■祈禱会 毎週水曜11:00

■卓球(卓球) 毎週水曜13:15 ■聖書を読む会 木曜10:00(月3回) ■女性集会 木曜10:00(月1回)

■ゴスペル万木・金(月3回) ■クラフトカフェ金曜10:00(月1回) ■創愛クラブ 毎週土曜9:30

本日のメッセージ

【聖書箇所：ヘブル人クリスチャンへの手紙 11章13～14節】※ポイントとなる箇所のみ印刷されています。

13. これらの人々は、皆信仰の人々として死んだ。まだ約束のものは受けていなかったが、はるかにそれを見て喜び、そして、この地上では、ほんのしばらく過ごす旅人に過ぎない事を自覚していた。14. それは、天の故郷を慕い求めていたからである。

1. 専門用語「召天者」

召天者=天に召された者。自分の力で天国に行く権利を得たのではなく、もしくは他人の祈りや供養によって天国に行くのでもなく、創造主によって天に召された(呼ばれた)人の事。

2. 信仰の人々

① 過酷な現実

2020年、137万人が亡くなった。やがて私もその内の一人に数えられる時が来る。

② 約束のものは受け取れなかったけれど、見つめていたものがあつた。

ヘブル書11章は「信仰によって歩んだ人々」の書。多くの人が信仰を持って死んだ。しかし、13節には「約束のものを受け取れない」「旅人に過ぎない」と地上での人生の不安定さが記録されている。しかし、彼らが見つめていたのは「天の故郷」であつた。

③ 故郷

聖書では死後の世界にいくところを「故郷」とも表現した。それは私たちが創造主によって創造された事に根拠がある(伝道者の書12章6～7節)。進化論で、細胞の複雑化や細胞の増加によって人間ができたのなら、人間の心の中に湧いてくる「永遠」や「霊的活動」をどう説明できるだろうか。創造主は私たちの心に「永遠」や「死後の世界」への想いを与えて下さつた。14節ではその事を「天の故郷」と表現しており、信仰の人々はこの故郷を見て、喜んだ。

3. ふるさとに想いを抱いて

ヘブル書に書かれた信仰の人々は、約束がまだ現実になっていない不安定な状況の中でもやがて行く「故郷」を想っていた。私たちの人生も、うまく行かない事もある。しかし、行くべき「故郷」を想うときに平安がある。

クイズ! ヘブル書に書かれている信仰の人々は、どんな部分が素晴らしかつたから、信仰の人として聖書に記録されているのでしょうか?



- ① 祈つて、自分の思い通りに人生が進んだから。
- ② 自分の人生はつらくても、その先に帰るふるさと(天国)を見つめて生きたから。
- ③ くじびきで当たつたから、名前が記録されることになつた。



●教勢報告●

礼拝	人数詳細		各集会と人数			
聖日礼拝 礼拝堂	男20名 女28名	71名	水曜祈禱会	13名	ほっとする会	休み
聖日礼拝 中継	男10名 女13名		聖書を読む会	7名	ママトク	休み
グローリー(中高科)	学生3名 教師1名	次世代 12名	卓レシア	5名	クラフトカfe	7名
グローリー(~小学生)	子供9名 教師13名		ゴスペル万のべ	16名		

- 本日、初めて来られた方を歓迎致します。教会では礼拝以外にも様々な集会を開催しております(裏面参照)。どうぞご自由にご参加下さい。教会のメンバーシップへの登録を希望される方は牧師までご相談下さい。
- 今週、お誕生日をお迎えになられた方をお祝いします。



お知らせ/Announcements

座席番号を記入()

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止に関するお知らせです(下記は各自でご確認下さい)。
 - ①礼拝に参加される場合にはご自宅にて体調チェックを行なった上でご来会下さい。玄関での検温・手指の消毒・マスクの着用、館内ではソーシャルディスタンスの確保をお願いします
 - ②出席確認は右上のQRコードもしくは受付配置の出席確認カードをご利用下さい
 - ③教会の公式ホームページで礼拝映像、週報の提供を行なっています。
 - ④同居家族はなるべく一緒に着席して下さい。
 - ⑤礼拝堂での礼拝に参加された方は座席番号を控えておいて下さいます様お願い致します。可能な方はオンライン出席確認システムにて教会にお知らせ下さい
 - ⑥礼拝時の発声(賛美や告白)は小声や心でお願いします。
2. 本日はご多忙中にも、召天者記念礼拝にご参列頂きましたご遺族の方々に感謝申し上げます。(出欠に関わらず)お名前だけご紹介させて頂きます。

ご遺族の皆様には記念品をご準備させて頂きました。お帰りの際、お受け取り下さい。

3. 平日の集会に関してのお知らせです。今週は全ての集会を再開致します。

3/21(月) 三重県ユースの集い

3/25(金) 中高科活動(映画)

4. 2022年度の祈禱課題を募集しております。週報に記載したり、水曜祈禱会などで祈って参ります。受け付けの紙をご利用ください。▶▶オンラインでの提出も可能です。(3月27日締め切りです)



5. 2021年度の会計を3月末日で締めますので、2021年度内に教会の為に支出されたものがありましたら、事務室にあります請求書に領収書を添付の上、西村長老までご提出下さい

お祈りの課題/Prayer Requests ※コロナウイルス事態の収束の為に祈り下さい。

1. 教会のビジョン 2021年度のビジョンが主によって導かれますように。
2. 教役者の為。①堀越葉満主事_健康が守られるように。②宮崎牧師家庭_牧会の為に
3. 宣教や伝道のため(3月)

4. ノアの箱船記念館の働きの為

ノアの箱船記念館が用いられますように。ノアの歩道造成のため。

予定/Schedule

3/20(日)	3/21(月)	3/22(火)	3/23(水)	3/24(木)	3/25(金)	3/26(土)
ガローリ礼拝 9:00 召天者記念礼拝 10:30	三重県ユースの集い		11:00～水曜祈祷会 (集会再開) 13:15～卓レシア	10:00～創造主訳聖書を読む会 11:15～ゴスペルフラ 13:00～記念館実務チーム会議	10:00～ 中高科映画 19:00～ ゴスペルワ	
3/27(日)	3/28(月)	3/29(火)	3/30(水)	3/31(木)	4/1(金)	4/2(土)
ガローリ礼拝 9:00 合同礼拝 10:30 長老会(予算)			11:00～水曜祈祷会 13:15～卓レシア 19:30～ユース集会	10:00～創造主訳聖書を読む会		

ご奉仕担当(3/20～3/26)

	今週	次週	日曜	受付当番	ゴミ当番
司会					
説教					
奏楽					
献金祈祷					
礼拝堂清掃					
2階トイレ					

創愛キリスト教会はこんな教会です / Mission Statement 2021

【創愛キリスト教会の創立ビジョン】

- ①創造を信じる信仰を大切にします。 ②神ではなく創造主とお呼びします。
- ③イエス・キリストを知らない99%の方々に伝道します。

【創愛キリスト教会の2021年度のビジョン】 —エペソ教会へのパウロの手紙 6章10節—

「主を信じ、その大能の力によって強くして頂きなさい」

【創愛キリスト教会がクリスチャンとして大切にしていること】 教会員目的宣言

- ①私達は、創造主に造られた者であり、また、イエス・キリストによって赦された者である事を信じます(創造)。
- ②私達は、創造主の聖心に従う事が生きる目的である事を信じ、創造主を心から愛し、ほめたたえます(礼拝)。
- ③私達は、聖書の学び・分かち合い・祈りなどを通して主イエスに似た者へと成熟する事を願い助け合います(成熟)。
- ④私達は、主イエスの体の各部分として、賜物の活用・献身・献金などによってその御業に参加する事を喜びとします(奉仕)。
- ⑤私達は同じ創造主に造られた者としての夫婦・家族・隣人が与えられていることを自覚し、感謝をもって互いに愛し、支え合います(所属)。
- ⑥私達は、唯一の創造主と唯一の仲保者イエス・キリストの赦しを信じ、それを証させて下さる聖霊の助けによって、それを人々に伝えます(伝道)。

■住所：〒510-0946 三重県四日市市小林町3018-169 ■牧師：宮崎聖

■TEL&FAX 059-321-2773 ■Email : sande0426@yahoo.co.jp

■公式ホームページ : <http://soai-christ-church.com>

